

# 6月議会報告

6月定例岡山市議会で、日本共産党岡山市議団は全55議案中4議案に反対しました。反対した議案は、来年4月からの法人市民税減税と、保育の人員基準を緩和する中身です。ともに安倍政権の政治をそのまま市政に持ち込むものです。御津の業者が起こした熊谷川や周辺の崩落土砂の撤去を求める陳情が採択されました。(反対は公明党と市民ネット)

日本共産党  
岡山市政ニュース

発行者  
日本共産党  
岡山市議団  
岡山市北区大供1丁目1番1号  
(市議会内)  
〒700- 電話(086) 803-1707  
8544  
一 河田正  
恵 竹永光  
潤 林 中のぞみ  
田中つよし  
東  
No.269 (通278)



▲認定こども園の対象とされている高島保育園

## 保育園と 保育士の確保を

市は待機児童の定義を見直し、実態に近い729人となりました。その受け皿として保育園の新・増築で399人の定員増と小規模保育事業などで800人を増やすとしています。今議会では、市立のこども園化や民営化より待機児童対策を最優先にとの疑問が党派を超えて上がりました。また国の緊急対策に關連し保育士の資格がなくても保育できる議案が上程されました。専門職の保育士が他職種で代替可能とはいえません。潜在保育士の掘り起こしや賃金の引き上げなど処遇の改善が必要です。

市は高島保育園の耐震化を口実に、旭童幼稚園と一体的に認定こども園にしようとしています。

これまで認定こども園化の工事で給食が長期間出せないなどの影響がありました。

高島保育園についても敷地が狭い場所での建替案に対して、工事中的子どもへの影響を心配する声や、旭童幼稚園や近隣の市有地の活用を求める意見が出されています。

認定こども園自体についての説明も不十分です。強引に進めることがあってはなりません。

## アッタネ!

◎上の子の年齢に関わらず多子世帯の保育料が軽減

世帯の年収	内 容
360万円未満	第2子半額、第3子から無料 ひとり親家庭は第1子半額、第2子から無料
360万円以上	3歳未満の第3子から半額

- ◎B型肝炎ワクチンの定期接種が1歳まで無料
- ◎市営住宅の家賃計算に非婚でも寡婦(夫)とみなし適用
- ◎豪雨浸水の危険度マップ(内水ハザードマップ)発行  
各区役所や市ホームページなどで入手可能

## 介護 保険 総合事業と 負担増

来月4月から要支援1、2の方の訪問事業と通所事業が介護保険給付からはずれず、市が行う総合事業に移行します。今まで通り入浴、排泄、食事などの身体介護が必要な方は今利用している事業所でサービスの利用が可能です。介護認定の更新時に必要でない判定された方は緩和サービスに移行する場合があります。ケアマネージャーによく相談して希望を伝えることが重要

### 8月からさらなる負担増!

遺族年金や障害年金が所得に含まれ負担段階引き上げ。食費や部屋代が大幅引き上げに。

1日 750円  
1カ月 2.2万円 アップの例も!

です。利用者の意向をくみ取るためのケアマネージャーの研修を市に求めました。事業所への報酬単価は加算を含め今までの8割程度になります。市としても事業者支援を充実させるように求めました。

毎月第1、第4月曜日夕方に法律相談を行っています。要予約、市議団 ☎ 803-1707まで。

弁護士と  
無料法律相談



河田 正一 (北区)



田中のぞみ (北区)



林 じゅん (中区)



竹永みつえ (東区)



東 つよし (南区)



▲建て替えが必要な市民会館

# 市民会館 地権者同意に 市も努力を

市は、千日前への市民会館の移転について地権者の同意100%を条件にしています。

だが、反対の地権者がいるにもかかわらず準備組合から話を聞いただけで「同意が得られる見込み」として決定しました。  
新しい文化芸術施設は必要です。だからこそ地権者の理解を得て進めなくてはなりません。  
この再開発は市が計画に関与し、期限も市が求めており、地権者同意が組合任せでは問題です。

# 災害を 改憲の 口実にするな

熊本地震の発生後、官房長官が憲法を変えて緊急事態条項を盛り込むことについて「大切な課題だ」と発言

言いました。本会議で現行憲法が原因で災害対策がとれない場合があるのかを質問したところ、市の答弁は今の憲法で問題ないというものでした。災害対応の遅れを憲法のせいにするのは許されませんが、改憲の本当の狙いは海外で競争する国づくりにあります。なにより憲法を活かしてこそ個人の尊厳を守る災害対応が行えます。

# 平和行政は市の責任で

平和行政は市の責任で行うことが必要です。今議会で空襲展示室の充実や語り部の養成などを求めました。シティミュージアムの入り口に空襲展示室の看板をわかりやすく掲示すること、ホームページの改善はすぐできるとの答

弁でした。体験者も高齢化し次世代につなぐ活動を市がサポートする必要があります。岡山でも被爆2世・3世の会ができています。こういう新たな動きを市としても把握することが平和の継承につながります。

# 中期計画に 平和の重視を

市は岡山市長期構想の前期5カ年の具体的政策を定める前期中期計画を策定中です。市の計画では、平和は人権施策の1項目になっています。市議団は「平和の位置づけを高めて独立した項目にするこ

と」「教職員の人件費が県から移譲される際には市の裁量で体制を充実させること」を求めました。  
議会でも区ごとの計画を議論する特別委員会を設置し、議論を始められています。

# 御津虎倉産廃 不可解な行政手続き

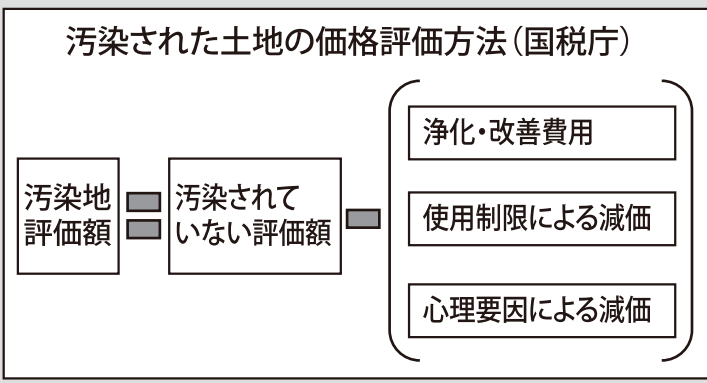
市は、業者の軽微な変更届け出で、産廃最終処分場の再許可を下ろす可能性がありま

は、業者の「軽微な変更手続きで再許可することが可能」としています。行政手続法からしても不可解で、認めるわけにはいきません。  
御津産廃阻止同盟は7月17日に集会を持ち、改めて産廃処分場建設は許さないと意思統一しています。

# 高すぎる 新斎場用地

富吉の新斎場予定地は産廃処分場跡地を宅地見込みとして、4億3千万円余で買収しました。土地評価は、汚染に

よる評価の減額がされておらず、不当に高い金額であると追及しました。  
税務署という土地評価の公



的な専門機関が汚染地には低い評価をしています。岡山市が税金の無駄遣いをするのは許されません。  
9月には地元住民が岡山市を提訴している公判で土地鑑定士の聴取がされることになっています。

市政報告会(予定)  
8月23日(火) 13時30分  
瀬戸公民館  
※今回は全市で1回です

市民の意見を聴く会(予定)  
8月25日(木) 13時30分  
市役所内

9月議会日程(予定)  
常任委員会 8月30日(火)  
開会日 9月2日(金)  
代表質問:  
8日(木) 12日(月)  
共産党代表質問(河田):  
9日(金) 午後  
個人質問:  
12日(月) 16日(金)  
常任委員会 21日(水)  
閉会日 27日(火)  
※請願陳情締切:9日(金)

# 編集後記

参議院選挙は、自・公が争点から「憲法改定」を外す中で、改憲勢力が2/3を占める結果になりました。しかし、9条を壊し、戦争する国づくりを進める「アベ政治を許さない」という市民の力が野党共闘を実現させました。その結果、前回野党が2議席しか取れなかった一人区で野党統一候補が11議席を獲得しました。市民と野党の結束で、改憲を許さない運動をこれからも強めなければなりません。また、改憲を隠して得た多数をもって、国民が同意したということにはなりません。